

修士論文一覧

2020年度修了者（114名）

哲学

カント哲学における「自由」の概念について	渡 邊 夏 歩
ハイデガーの「存在史的思索」における古代ギリシア哲学との対決	小 林 昌 平
ジャック・デリダ『声と現象』研究	宗 利 風 也

東洋哲学

吉田松陰の王道政治について	長 屋 めぐみ
『瑜伽師地論』における縁起と業の研究	矢ノ下 智 也
東密の三昧耶戒説	山 尾 宥 勝

心理学

中庸尺度日本語版の検討	リ シリン
U-NET に基づく東京都内のタクシーの需要予測モデルの開発	馬 景 昊
非緩和共同性の友人関係における特徴	萩 原 千 晶
修復的司法への参加意欲を規定する要因の検討	湯 山 祥
語の形態－意味対応の一貫性効果	橘 光 貴
中学生における勢力感、非人間化と被非人間化が攻撃行動に及ぼす影響の検討	TANG DONG
観察態度の違いによる痛み回避の閾値の変容の検討	浮 川 祐 希
The Relationship between Narcissistic Personality and Stress-coping	DAI QI
過去世代の視点取得が現世代の意思決定に及ぼす影響	加 納 由 将
未就学児をもつ母親の叱責態度の検討	佐 藤 百 華
生存者罪悪感尺度をめぐる日中比較	李 鴻 恩

社会学

市場経済体制における「成人期への移行」の出現	胡 嘉 悦
中国家族の行方	李 露 沁

修士論文一覧

生物学化する障害の社会構築性	浅 野 士 文
集合的記憶論再考	武 内 保
写真を中心とした自己呈示	清 水 万里名
「ひきこもり」「ニート」概念を活用した活動の様相	大 坪 暁 子
デジタルゲームにみるジェンダー構造	ZHOU ZHIYING

教育学

中国における女性の「二重負担」解消に向けた男性の家庭役割意識促進に関する研究	HE XINGZHI
身体的対話からみる学童保育実践者の専門性とその形成方法	佐々木 彩 夏

日本語日本文学

七世紀後半から八世紀初頭における日本の天下・四至認識	伏 見 汐 央
『東海道中膝栗毛』の先行作：十返舎一九の初期狂歌本について	ホワイ ト オリバー ハリー
虫麻呂伝説歌考	母 齊 齊
太宰治研究	趙 琳 倩
三重県旧南勢町における方言アクセントの研究	中 津 陽 菜
『漾虚集』の研究	戸 崎 彩 香
平安時代文学における髪	長 尾 有 紀
『義経記』と幸若舞曲を中心とした判官物の研究	西 牧 歩 美
日本語の再帰代名詞について	王 海 辰
立原道造詩学の研究	須 田 慎 吾
『横浜方言演習』の研究	臧 麗 媛
『今昔物語集』研究	古 谷 尚 洋
万葉集における七夕伝説	三 田 彬 士
上代文学と女性	石 川 瑞 葵
宮沢賢治の異界論	伊 藤 かの子
明治期文語体韻文におけるテンス・アスペクトの助動詞の使い分けについて	岩 田 実乃莉
森鷗外における明治四〇年代	于 雅 旭
当て字の研究	何 立 馨
日本近代文学における〈フィリピン〉の表象	金 子 聖 奈

吉川英治「鳴門秘帖」論	JIAN JUNYA
日本語における引用表現の拡張についての研究	久 賀 朝
藤枝静男論	崔 曉 敏
泰山府君祭の生成と儒者	JIANG RONG
山上憶良の漢籍受容	曾 子 霈
平安物語文学における表現と場面形成の方法	瀧 山 嵐
平安後期物語表現攷	千 葉 直 人
村上春樹初期三部作論—距離をめぐる物語—	長 嶺 裕 貴
日本語の韻文をめぐる	西 野 瑛
F. V. デイキンズと日本文学	丸 山 由生奈
田山花袋「蒲団」の研究	YANG SHUO
『文集百首』にみる隠逸思想	LIU LEXIA
谷崎潤一郎「刺青」論	林 青

英文学

J. R. R. Tolkien 研究	鎌 倉 夏 美
エドワード・オールビー研究	中 西 亮 介
『オセロー』に見る男らしさのジレンマ	鍛 冶 佳 穂

フランス語フランス文学

初期バタイユの政治思想について	山 口 俊 也
国際シュルレアリスム展における紐の意匠について	林 北 斗
プルーストにおけるエクリチュールと身体感覚	坂 部 勇 紀

ロシア語ロシア文化

ベネディクト・リーフシツ『パトモス』研究	武 山 由 季
A. B. ルナチャルスキーの「新しい宗教」と文化政策	赤 渕 里沙子

修士論文一覧

中国語中国文学

井筒俊彦と牟宗三における「思考と存在」……………伊 勢 康 平

演劇映像学

記憶の再演……………小野寺 里 穂
グレゴリー・マルコプロス論……………齊 藤 路 蘭
日本映画における戦中派作家研究……………星 遼太朗
演劇の公共性の現在……………LIAN XINYI

美術史学

漆芸にみる異国趣味……………朝 野 理南子
グスタフ・クリムトの後期作風に関する考察……………土 谷 奈 々
フェデリコ・バロッチ作《アエネーアスのトロイアからの逃避》に関する一考察
……………森 本 有 香
俵屋宗理研究……………陰 山 晴 香
康熙年間の磁器に描かれた人物図について……………西 野 航
エゴン・シーレの風景画研究……………梅 原 真理香
興福寺中金堂四天王像（旧南円堂所在）について……………行 方 敬太郎
パリ時代の岡本太郎―両大戦間期における抽象芸術との関係性……………牧 野 由 実

日本史学

木簡から見る古代の地方支配……………多 田 知 世
植民地樺太の地方都市……………石 子 智 康
律令国家の地方行政と「村」……………森 田 大 貴
近世日本の書物文化における民衆の〈古代〉認識……………相 良 海香子
部民の性質変化について……………川 邊 智香子
次侍従の再検討……………原 田 華 乃
『令義解』成立の歴史的意義と法意識の変遷……………富 澤 周 平

近代日本演劇検閲研究 藤 井 なつみ

東洋史学

南宋の財政的物流 金 子 孝 太
19世紀ハルハ＝モンゴルの駐屯地におけるモンゴル人の経済活動 谷 川 春 菜
北魏「改鎮為州」政策の研究 チョウ カヒン
北魏孝文帝の姓族分定政策から見る鮮卑族の漢化 熊 穎
唐代中国における波斯・大食商人の動向 早 田 悠 馬

西洋史学

ドイツ東方研究の再検討 山 崎 皓 平
20世紀戦間期イングランドにおける地方初等学校教育 竹 村 綾 乃
18世紀初期イギリスにおける国王と民衆 柏 倉 有 馬
フィンランド大公国における「folk」「nation」概念の変遷 吉 田 眞生子
「17世紀ハプスブルク君主国における統治制度再編と「トルコ戦争」」 甲 木 航
19世紀末から20世紀中葉における イングランド貴族と家事使用人 田 中 悠 人

考古学

縄文時代晩期前葉の異系統土器に関する研究 隈 元 道 厚
古代エジプトの図像表現からみる武器の象徴的意味 中 村 翠

文化人類学

中央アンデス高地に生きる人々の動態 藤 川 史 人
日本における新華僑・華人のエスニシティの様態 李 抒 航
三重県神島における漁業に関連した祭祀について 月 東 豊 文
秩父・四萬部寺の大施食会に関する調査研究 フー ギョウウ

修士論文一覧

表象・メディア論

共同体と環境	阿 部 令太郎
複数人で描くデジタルイラストの研究	小藺江 愛 理
なお続けるために	山 本 伊 等
デリダにおける「声」の問い	櫻 田 裕 紀

現代文芸

サミュエル・ベケットの小説 Company における言葉と主体について	川 島 知 也
『チボー家の人々』における女性たち	石 井 麻 未
『The Secret Scripture』 翻訳と考察	斎 藤 明日香
岡上淑子論	内 村 麻奈美
新訳ミュージカル『キャバレー』 および論文「翻訳作品において登場人物はどんな日本語を話すべきか」	矢 野 嵩 識

中東・イスラーム研究

『鷹書』におけるアラブ世界の鷹狩り	飯 塚 七 海
-------------------------	---------